

Weekly Report

ROTARY CLUB OF MOKA

2025~2026年度 国際ロータリー第2550地区 真岡ロータリークラブ



よいことのために手を取りあおう

真岡ロータリークラブ 柳田尚宏 会長メッセージ「原点回帰！」

2025.11.20

No. 3152

ID13862 真岡

Rotary



■本日のプログラム

■司会	SAA 安田 政昭君
■点鐘	柳田 尚宏君
■ロータリーソング	四つのテスト
■ゲスト	芳賀赤十字病院名誉院長 安田是和様 米山奨学生 ライヨウティン様

■会長挨拶 会長 柳田 尚宏

皆様、こんにちは。本日も例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。本日のゲストをご紹介いたします。お忙しい中



お越しいただきました芳賀赤十字病院名誉院長、安田是和様です。安田名誉院長には「日本の臓器移植と私たちの心」という貴重なお話をいただけることを、大変楽しみにしております。また、米山奨学生ライヨウティンさんもご参加いただき、感謝申し上げます。

本来、16日には野球大会に出場予定でしたが、諸事情により出場を見合わせざるを得なくなりました。来年こそは参加できるよう尽力いたしましょう。なお、来年の開催日は11

月8日日曜日です。

季節は冬へと移り変わり、朝の空気も一段と冷たくなってまいりました。真岡の街並みにも冬の訪れが感じられ、年末の足音が近づいています。このような時に、皆様とお顔を合わせ、共に穏やかな時間を過ごせることを心より感謝申し上げます。今年の活動を振り返ると、地域の皆様に向けた奉仕活動やクラブの行事を通じて、会員間の親睦を深めることができたことに感謝いたします。

■ゲスト挨拶

米山奨学生 ライヨウティンさん



皆さん、こんにちは。今回は近況を3つのトピックに分けてお報せいたします。

まず、先月の印象深い出来事として、米山カウンセラーリー研修がございました。その後、米山奨学生や韓国、インドネシアの奨学生と共に、インドネシア料理を楽しむ機会に恵まれました。インドネシアからの留学生が推薦してくれた、美味しい料理に触れ、新たな文化を体験できたことは、非常に貴重な体験でありました。

次に、先週末、宇都宮大学で活動している ESS サークルにて、北関東の他大学との交流会が開催され、群馬の伊

MAKE UP 会場案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
宇都宮 90 : 東武ホテルグランデ 小山中央 : 思水荘 真岡西 : フォーシーズンズ静風	宇都宮 : 東武ホテルグランデ 宇都宮東 : ホテルニューイタヤ 小山南 : 小山グランドホテル	益子 : 益子カントリー 下野上三川 : 石橋商工会館 小山北 : 和風ダイニング彩華	宇都宮西 : 東武ホテルグランデ 宇都宮北 : ベルビィ宇都宮 小山 : 小山グランドホテル	小山東 : 小山グランドホテル

会長:柳田 尚宏 幹事:坂本 光 会報委員:平石典嗣 中島弘司 市村滋朗 相場一宏

事務局:〒321-4305 栃木県真岡市荒町 1203(真岡商工会館内)TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510

URL:<http://rc-moka.jp/> E-mail:rc-moka@sweet.ocn.ne.jp

香保温泉に行って参りました。ホテル内での英語によるディスカッションと温泉を楽しむことができたのは、有意義な時間と成りました。
最後に、私の日々の楽しみとして、毎朝の先輩の淹れたカフェラテを心待ちにしながら、学校の作業や勉強に励んでいます。ありがとうございました。

■委員会報告 青少年奉仕委員会 細島 浩治君

第42回真岡ロータリー杯争奪少年サッカー大会案内
開催日:令和8年1月10、11日。歓迎レセプションを10日夜フォーシーズン静風で開催。

■本日のスマイルボックス

- 柳田 尚宏君 安田名誉委員長お忙しい中、卓話に来ていただきありがとうございます。しっかりと拝聴させていただきます。ライ君ようこそ。
- 坂本 光君 安田先生、本日はお忙しいところありがとうございます。ライ君、いらっしゃい。
- 渡邊 佳寛君 安田先生、御来訪誠にありがとうございます。卓話を心して拝聴致します。ライ君、いらっしゃい。
- 広瀬 紀夫君 安田先生、卓話ありがとうございます
- 宇賀神 裕一君 安田名誉委員長様卓話ありがとうございます。
- 齋藤 敏彦君 安田様、ご無沙汰しています。日赤様には度々お世話になっております。私にとってはなくてはならない病院です。本日は貴重なお話拝聴させて頂きます。
- 中川 宏行君 安田先生、お久しぶりでございます。今日の卓話楽しみにしていました。よろしくお願ひします。
- 大越 正和君 安田名誉院長ご無沙汰しています。本日は卓話よろしくお願ひいたします。本院長にもいつもお世話になっています
- 馬場 照夫君 安田名誉院長卓話拝聴いたします。私は先月2週間入院し、スタッフの皆様に大変お世話になりました。感謝です。

芳賀赤十字病院名誉院長、安田是和先生をご紹介申上げます。安田先生は1989年から1990年にかけてデンマーク・コペンハーゲン大学で外科に従事後、1992年に自治医科大学救急医学教室の助教授、同年に消化器外科の教授に就任されました。2007年には消化器外科・一般外科学講座の主任教授、2012年には自治医科大学附属病院の病院長にご就任。以降、2014年から現在まで芳賀赤十字病院の病院長および自治医科大学教授として多大な功績を残されています。

安田先生は消化器外科領域で豊富な経験と専門知識を携え、地域医療の連携強化に寄与されてきました。特に、芳賀赤十字病院院長に就任後は新病院の建設に尽力し、2019年に新病院への移転を実現されました。本日は、日本の移植医療と私たちの心に関する貴重なお話を賜ることを楽しみしております。何卒よろしくお願い申し上げます。

■外部卓話 芳賀赤十字病院名誉院長 安田是和様



皆様、こんにちは。お久しぶりでございます。また、丁寧にご紹介いただき、心より感謝申し上げます。本日は久しぶりにお会いで、大変嬉しく思います。

私が以前、自治体で感染症に関わっていた際の経験や、日本における臓器移植の現状についてお話ししたいと考えております。日本では腎臓移植が最も普及していますが、依然として多くの課題が存在します。報道では成功例が多く取り上げられますが、地域の皆様には日本の実情についても理解していただきたいと存じます。

臓器移植は、他者からの善意に基づく医療であり、社会の支援が不可欠です。現在も約1万5千人が移植を希望しており、依然として多くの人々が臓器提供を待っています。特に子どもたちの脳死は少なく、移植の難しさが際立

■講師紹介

プログラム委員会 安齋 哲夫君

っています。



また、デンマークでは、臓器提供に対する意識が高く、教育や医療が整備されています。高税率であるものの、国民は医療や教育の観点から納税に見合う価値を実感しています。

一方で、日本では外国での移植が論争を引き起こす一因となることもあります。多額の資金が必要なため、募金活動が行われることが多いですが、資金調達の過程で生じる倫理的な問題についても考慮する必要があります。

臓器移植が成り立つためには、提供者と受け手の健康を両立させるバランスを保つことが重要です。特に子様への移植は、同等の大きさの臓器が必要であり、他者の命を重視する社会的な認識が不可欠です。

最後に、私たちは医療を通じて連携を深め、臓器移植に関する真実をしっかりと伝え続けることが重要です。今後と

■月間予定出席者

在籍 47 名	出席免除者 1 名 (有資格者 1 名 + 有理由者 1 名)						
例会日	出席義務	事前 MU	事後 MU	出席者	内免除者	欠席者	出席率(%)
補正後 月 日							
本日 11月 20日	46			36		10	78.26

■月間出席率 (%) ※例会欠席は前日 15 時までに必ず事務局までお知らせください。(TEL.0285-84-2511, FAX.84-2510)

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
80.68	73.46	65.43	70.59	84.00							

もご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

■次回プログラム

12月4日(木)12時30分より真岡商工会議所にて月初例会及びクラブ年次総会。

■スマイルボックス(11月20日現在)

前回までのスマイル繰越金	321,000
会員	22,000
ビジター	0
本日のスマイル合計	22,000
スマイル今期累計	343,000
前回までの米山繰越金	12,836
本日の米山	0
米山今期累計	12,836